

世界遺産富士山『富士山域』の自家源泉

富岳剝の海（ふがくせのうみ）温泉



富士山の持つ壮大な歴史とパワーをこの自家源泉で感じて下さい

悠々なる遙か昔、この地に「古剝の海」というそれはそれは大きな湖がありました…



富岳剝の海（せのうみ）温泉の由来

悠々なる遙か昔、この地に『古剝の海』という、それはそれは大きな湖がありました。ところが貞観6年（864年）富士山の東側に位置する『長尾山』から噴火が発生し、真っ赤に焼きただれた溶岩が、その広大なる湖に流れ込みました。湖は3つに分け隔たれ、溶岩が流れ込んだ後には、真っ黒な原野が出現しました。

600年の歳月を経て、真っ黒な溶岩の原野に苔がむし、やがてそれらが成長して大きな森となりました。かつて真っ黒な原野だった地は『青木が原樹海』と呼ばれ、3つの湖は、本栖湖・精進湖・西湖と呼ばれるようになりました。

この地を作り上げた悠々なるときに思いを馳せ、この温泉を『富岳剝の海温泉』と名付けました。

2013年6月富士山は、世界遺産に登録され、かつての『古剝の海』があった、西湖・精進湖・本栖湖エリアは富士山構成資産『富士山域』として名勝と認定されました。

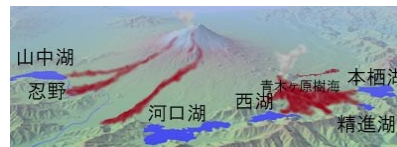
そして2014年5月、再び富士山のもたらす大きな力が『富岳剝の海温泉』としてこの地に湧き出しました。富士山の持つ壮大な歴史とパワーを、この自家源泉で感じてください。

約8万～約1.5万年前



古富士山の活動に伴い
東に宇津湖、北に古剝
の海ができました

約2千～約1千年前



西暦864年の噴火により
西湖、精進湖ができました

ホテル光風閣くわるび

2012年3月グランドオープン

源泉かけ流しの露天風呂と広く開放的な内風呂をお楽しみください。



日帰り温泉「いずみの湯」

キャンプの際や日帰り観光での立ち寄り入浴でもご利用いただける日帰り温泉です。

露天風呂「西湖竜宮の湯」で西湖の大自然を感じて下さい。



源泉名	富岳割の海（ふがくせのうみ）温泉
泉質	低張性アルカリ性温泉
適応症	神経痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性 消化器病、痔疾、冷え症、病後回復期、疲労回復、健康増進、 きりきず、やけど、慢性皮膚病、動脈硬化症